

初動検討ワークシート(代替拠点で復旧の想定)

7-2初動検討ワークシート(代替拠点で復旧の想定)

目標開始時間※	A		B			G	H	I		備考
	対象とする復旧優先業務	ICT部門が支援すべき初動業務	Aに必要なシステム・インフラ	数量	主管	代替拠点での対応と事前対策	対策の実行部門	短期対策	中長期対策	
A	① 災害直後の広報(住民の避難誘導)	情報提供のための情報システムの稼働支援など	①-1 防災行政用無線(固定系 本庁舎2階に設置、バッテリー有り)	1	防災担当	1) 当面は防災行政用無線(固定系)は利用せず、緊急速報メールでのみの対応を検討する。但し、将来的には〇〇学校にも防災行政用無線(固定系)の発信設備の導入を検討する	防災担当		●	
			①-2 防災行政用無線(固定系 受信側、バッテリー有り)	10	防災担当	1) 防災行政用無線(固定系)は利用せず、緊急速報メールでのみ対応する	-	-	-	
			①-3 緊急速報メール(NTT Docomo、SOFTBANK、au)	-	-	1) (外部システム)	-	-	-	
			①-4 緊急速報メールの発信用PC(本庁舎2階に設置)	1	防災担当	1) 7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの対策①-4 2)、4)によるが、緊急速報メールを発信できるモバイルPCを確保し、〇〇学校へ持ち出して利用する	-	-	-	
			①-5 庁内ネットワーク	-	情報システム担当	1) 初動では庁内ネットワークは利用せず、災害対策本部の判断を待って、〇〇学校側、現庁舎のいずれかでネットワークの再構築を計画、手配する。但し、将来的には〇〇学校に公開WEBサーバ	情報システム担当		●	
B	② 住民の安否確認	住民情報システム等の点検・稼働、安否確認に必要なデータの入手、OA機器用電源や通信回線の確保、PCやプリンターなどOA機器の確保・再設定作業、ケーブルやOA消耗品の確保、ペンダーとの連絡調整など	②-1 住民情報システム	1	情報システム担当	1) 7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの対策②-1に同じ	-	-	-	
			②-2 被災者支援システム(PC)	1	情報システム担当	1) 被災者支援システムをセットアップしたPCを確保し、〇〇学校へ持ち出して利用する 2) 被災者支援システムをセットアップしたPCを用意できない場合に供え、ドライイメージのバックアップデータを〇〇学校に保管しておく	-	-	●	
			②-3 住基データバックアップ	1	情報システム担当	1) バックアップデータを確保し、〇〇学校へ持ち出して利用する(金庫に保管してあるバックアップデータか外部保管しているバックアップデータ)	-	-	-	
			②-4 庁内ネットワーク	-	情報システム担当	1) ①-5の対策と同じ	-	-	-	
			②-5 住民情報を閲覧するための庁内ネットワークに接続できるPC	1	情報システム担当	1) 初動では利用しない	-	-	-	
			②-6 防災行政用無線(移動系 本庁舎2階に設置、バッテリー有り)	1	防災担当	1) 持ち出しが可能であれば、〇〇学校へ持ち出して利用する 本庁舎設置の防災行政用無線(移動系)が利用できない場合は、〇〇学校に常備しているものを利用する	-	-	-	
			②-7 防災行政用無線(移動系 学校設置 バッテリー有り)	10	防災担当	1) 〇〇学校に常備済(耐震対策済) 2) 被災により、防災行政用無線(移動系)が利用できない学校(避難所)との連絡は②-7 2)の対策と同じ	-	-	-	
			②-8 プリンター	1	情報システム担当	1) 〇〇学校に常備しているプリンターをスタンドアロンでつなげて利用する	-	-	-	
			②-9 OA消耗品(トナー)	-	情報システム担当	1) 基準を決めて、ルールに従った棚の固定を学校にも適用する 2) 〇〇学校に常備しているOA消耗品(トナー)を利用する	学校担当	●	-	-
			②-10 OA消耗品(紙)	-	総務主管課	1) ②-9 1)の対策と同じ 2) 〇〇学校に常備しているOA消耗品(紙)を利用する	-	-	-	-

目標開始時間		
	就業時間内	就業時間外
A	発災直後	発災直後
B	発災直後～3時間程度	発災直後～6時間程度
C	3時間程度～	6時間程度～

目標開始時間※	A		B			G	H	I		備考
	対象とする復旧優先業務	ICT部門が支援すべき初動業務	Aに必要なシステム・インフラ	数量	主管	代替拠点での対応と事前対策	対策の実行部門	短期対策	中長期対策	
B	③ 職員等(特に非常参集要員)の安否確認	ベンダー要員の安否確認、安否確認システムの導入及び稼働支援など	③-1 固定電話	1	防災担当	1) 対策は7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの③-1と同じ	-	-	-	
			③-2 携帯電話	1	-	1) 対策は7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの③-1と同じ	-	-	-	
B	④ 外部との連絡(衛星を活用した移動体通信など)	インターネット回線の確保・通信に必要な設定作業など	④-1 携帯MCA無線	1	防災担当	1) 携帯MCA無線を確保し、〇〇学校へ持ち出して利用するが、〇〇学校にも常備する	防災担当		●	県、外部事業者、応援自治体、その他応援を要請する外部機関を外部とする通常の連絡手段以外のものを記載
			④-2 災害時優先電話	1	防災担当	1) 衛星携帯電話(データ通信も可能なもの)の導入はaパターン④-2と同じ、〇〇学校への常備も検討する	防災担当		●	
			④-3 メール、WEBメーラー	1	情報システム担当	1) インターネットメールの活用できるモバイルPCを確保(〇〇学校で調達又は現庁舎から持ち出し)、利用する	-	-	-	
			④-4 庁内ネットワーク	-	情報システム担当	1) ①-5の対策と同じ	-	-	-	
			④-5 庁内ネットワークに接続するPC	1	情報システム担当	1) ④-3の対策と同じ	-	-	-	
			④-6 防災行政通信網	-	防災担当	1) 防災行政通信網は利用せず、代替拠点で利用可能な他の通信手段で外部との連絡を行う	-	-	-	
B	⑤ 災害対策本部の運営(防災・危機管理部門の業務実施を円滑に進める)	災害対策本部の設置に必要なPC、プリンターなどのOA機器の確保・設定、ネットワーク(通信回線を含む)の構築及び設定・電源の確保	⑤-1 公開ファイルサーバ(mini住基、文書共有)災害時に利用する書式類が格納	1	情報システム担当	1) 災害時に用いる書式類を格納したモバイルPCを確保し、〇〇学校へ持ち出して利用する	-	-	-	
			⑤-2 イン트라ネット(ポータル)(職員連絡用)	1	情報システム担当	1) 7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの⑤-2と同じ	-	-	-	
			⑤-3 県災害情報管理システム	-	防災担当	1) (外部システム)	-	-	-	
			⑤-4 災害対策本部室に設置するPC(被害情報報告システムを搭載)(対策室に固定設置)	1	防災担当	1) 初動では利用せず、〇〇学校から利用できる通信手段で県への報告を行う	-	-	-	
			⑤-5 災害対策用のPC	数台	防災担当	1) ④-3の対策と同じ	-	-	-	
			⑤-6 災害対策本部室に設置する	1	防災担当	1) 〇〇学校に常備しているFAXを利用する	-	-	-	
			⑤-7 庁内ネットワーク	-	情報システム担当	1) ①-5の対策と同じ	-	-	-	
			⑤-8 防災行政通信網	-	防災担当	1) ⑤-4の対策を参照	-	-	-	

目標開始時間※	A		B			G	H	I		備考
	対象とする復旧優先業務	ICT部門が支援すべき初動業務	Aに必要なシステム・インフラ	数量	主管	代替拠点での対応と事前対策	対策の実行部門	短期対策	中長期対策	
C	⑥ 避難所、住民、外部に対する情報提供	Webサーバの点検・稼働、避難所等で運用するPC、プリンターなどOA機器の確保・再設定作業、インターネットなど外部との通信回線の確保・設定作業、ICTツールの確保など	⑥-1 公開用WEBサーバ(住民向けの情報提供)	1	情報システム担当	1) ファシリティ設備の災害対策が十分な外部DCへの移設は7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの⑥-1 1)の対策と同じ 2) SNSを活用して情報提供することは7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの⑥-1 2)の対策と同じ	-	-	-	
			⑥-2 HP作成ツール(CMS)を搭載したサーバ	1	広報担当	1) ファシリティ設備の災害対策が十分な外部DCへの移設は7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの⑥-2 1)の対策と同じ 2) SNSでのみの情報提供をする。	-	-	-	
			⑥-3 庁内ネットワークに接続できるPC(2階に設置)	1	広報担当	1) ④-3の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-4 被害情報を記録するためのPC(2階に設置)	1	広報担当	1) ④-3の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-5 庁内ネットワーク	-	情報システム担当	1) ①-5の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-6 FAX(メディア向けの発表、2階に設置)	1	総務主管課	1) ⑤-6の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-7 印刷用輪転機(臨時報の印刷)	1	総務主管課	1) ②-8の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-8 インターネットに接続できるモバイルPC	3	情報システム担当	1) モバイルルータ(2キャリア)の導入は7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの⑥-8 1)の対策と同じ 2) ④-3の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-9 防災行政用無線(移動系 本庁舎2階に設置、バッテリー有り)	1	防災担当	1) ②-6の対応を参照	-	-	-	
			⑥-10 防災行政用無線(移動系 学校設置 バッテリー有り)	10	防災担当	1) ②-7の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-11 OA消耗品(トナー)	-	情報システム担当	1) ②-9の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-12 OA消耗品(紙)	-	総務主管課	1) ②-10の対応と同じ	-	-	-	
			⑥-13 広報車搭載防災行政用無線	1	広報担当 防災担当	1) 自転車による人海戦術の対応はaパターン⑥-13と同じ	-	-	-	
C	⑦ 情報システム(②、⑤に係る情報システムを除く)の点検・再稼働	「初動」対応が終わった後に必要な情報システムの点検・再稼働、不足するOA機器の確保・再設定など	⑦-1 固定電話(最低1台、外部事業者等との連絡)	1	情報システム担当	1) ④-2の対応と同じ	-	-	-	通常時に利用しているシステムそのものをAに必要なシステム・インフラとしてあげる(全庁で利用している全システム・インフラをあげる)のではなく、あくまで、通常時に利用しているシステムの点検・再稼働、不足するOA機器の見極めに必要なアクションを行う上での必要なシステム・インフラを抽出することとする
			⑦-2 複合機1台(印刷・複写機・FAX)	1	情報システム担当	1) ⑥-6の対応と同じ 2) ⑤-6の対策と同じ	-	-	-	
			⑦-3 プリンタ	1	情報システム担当	1) ②-8の対応と同じ	-	-	-	
			⑦-4 PC: 庁内ネットワークに接続できるもの	1	情報システム担当	1) ④-3の対応と同じ	-	-	-	
			⑦-5 庁内ネットワーク	-	情報システム担当	1) ①-5の対応と同じ	-	-	-	
			⑦-6 ベンダーの開発・保守部隊	-	情報システム担当	1) 自力対応力の強化は7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの⑦-7の対策と同じ	-	-	-	
-	⑧ 共通資源	①~⑦どの業務にも共通的に必要となる資源	⑧-1 電力	-	防災担当	1) 当面は〇〇学校に非常用電源の導入はせず、停電時は7-1初動検討ワークシート(現庁舎継続利用の場合)のDの⑧-1 2)で検討した携帯できるバッテリーを〇〇学校へ持ち出し、利用するが、将来的には非常用電源設備を導入する方向で検討する	防災担当	-	●	
			⑧-2 職員	5	情報システム担当	1) 夜間休日に発生した災害で、本庁舎に行くことが困難な場合のみ、〇〇学校へ行く(原則は本庁舎に参集後、災害対策本部の判断により、移動する)	-	-	-	